



すまいるカフェだより



～2022年 10月号 VOL.29 臨床検査科～

甲状腺のおはなし



甲状腺は、のどぼとけの下にある、蝶々のような形をした小さな臓器です。

甲状腺は、海藻などに多く含まれるヨウ素をもとにつくられる**甲状腺ホルモン**を出します。

この甲状腺ホルモンは、からだの代謝(新陳代謝)をうながしたり、成長などに関係します。



甲状腺の検査



臨床検査科では**血液検査(TSH、FT4、FT3 など)**

および**甲状腺超音波検査(エコー)**を実施しています。

そのほか、CT や MRI などの検査があります。

また、のどの上から甲状腺を触って大きさや痛みの確認をする**触診**も行います。



甲状腺の病気



【びまん性疾患(甲状腺の広い範囲に病変がみとめられる疾患)】

甲状腺ホルモンが正常に分泌されないと、さまざまな症状が出てきます。

代表的なふたつの疾患をご紹介します。

・甲状腺ホルモンが多い場合→**甲状腺機能亢進症(バセドウ病)**

暑がり、汗っかき、手足のふるえ、目の突出、まぶたのはれなど。

・甲状腺ホルモンが少ない場合→**甲状腺機能低下症(橋本病)**

寒がり、皮ふの乾燥、無気力など。

バセドウ病、橋本病のどちらも甲状腺が腫れるため、のどが腫れてきます。

(進行具合によっては甲状腺が腫れていないこともあります。)

いずれも男性より女性に多い病気であり、バセドウ病は男性の4倍多く女性に見られます。橋本病は成人女性の30人に1人に存在するといわれています。



【結節性疾患(甲状腺の一部に病変がみとめられる疾患)】

・**嚢胞(のうほう)**

良性の病変です。嚢胞が大きくなりすぎると飲み込みにくさや息苦しさなどの

症状がでる場合があります。・**乳頭癌(にゅうとうがん)**:甲状腺の悪性腫瘍の

90%以上を占めている癌です。

★何かありましたら主治医に相談を! ★★★